

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		避難訓練について	安全な生活を送れるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・日中、夜間の避難訓練の実施(年2回程度) ・災害に応じた避難場所の周知徹底 ・地域住民等の協力体制の確立 	1～6か月
2		施設内研修について	入居者様個々に適した介護の在り方を考察する。	<ul style="list-style-type: none"> ・各ユニットのカンファレンスにおいて、職員個々の介護技術をディスカッションし、全体的な向上に努める。 ・施設外研修で知識、技術の発表をし、意見交換で介護技術、精神の向上に努める。 ・他施設の見学等も取り入れる。 	1～12か月
3		研修について	介護技術、介護精神の向上に伴う人材育成及び入居者様の日常生活への貢献、安全、安心の介護スキルを身に付ける。	<ul style="list-style-type: none"> ・各種研修への積極的な参加に努める。 ・研修内容に応じた参加者の人選、配慮を行う。 ・介護従事者全員に適正な研修参加を促し、配慮する。 ・資格等取得のための研修参加を助成する。 	1～12か月
4		運営推進会議の設置	開かれた施設運営を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内での生活が誰にでも理解され易いよう、情報交換をする。 ・地域に根ざした施設を確立するように、運営推進会議の意見を取入れた介護施設を目指す。 	1～12か月
5		全てのマニュアル作成	安全、安心な施設生活を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ・最新の知識習得のために、最新の書籍を購入する。 ・感染症の知識、対応策、技術を習得する。 ・地域及び関係医療機関の感染情報を収集する。 ・災害時等の対応策、避難方法を確立する。 	1～12か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。